

## クラシック音楽演奏会・音楽活動の再開に向けて

# 「#コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト」

## Eテレ「クラシック音楽館」などで放送

感染リスクを抑えながら音楽活動を行う方法はないのか——。いま、クラシック音楽界で新たな動きが始まります。

「クラシック音楽公演運営推進協議会」「一般社団法人日本管打・吹奏楽学会」が連携し、「#コロナ下の音楽文化を前に進めるプロジェクト」が立ち上がりました。医療関係者・専門家らと協力して、演奏会、バックステージ（楽屋など）、練習活動、客席などの感染リスクを洗い出し、主要な楽器を網羅した詳細な飛沫実験など、日本のクラシック音楽界では初となる大規模で厳密な科学的検証を行います。

NHKではこれまで、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する番組制作のため、医療関係者・研究者への取材や飛沫実験などを行ってきました。この実験ノウハウや人脈を活かして今回の検証に協力するとともに、このプロジェクトの様相を取材し E テレ「クラシック音楽館」をはじめとするNHKの番組で放送予定です。

### ■紹介予定番組

クラシック音楽館 Eテレ 日曜（最終日曜を除く） 後9：00～11：00

その他の番組でも、このプロジェクトを取り上げる予定です。

※プロジェクトや実験に関する詳細は、

クラシック音楽公演運営推進協議会(一般社団法人日本クラシック音楽事業協会内) [info@classic.or.jp](mailto:info@classic.or.jp)、  
または一般社団法人日本管打・吹奏楽学会 (<http://www.jas-wind.net/contact.html>)  
にお問い合わせください。